



CReATE Seminar

CReATE Seminar【学習観の転換について考えるコミュニティ（特別セッション）】を開催しました！

開催日時：2025年12月17日（水）13時10分～14時40分

実施方法：Zoomによるオンライン

講師：石井 英真 氏（京都大学大学院教育学研究科准教授）

主催：C-TEX 学習観転換科目開発チーム・FD デザインチーム

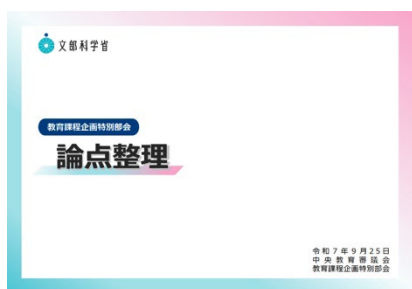
共催：FD 推進委員会

「学習観の転換について考えるコミュニティ」とは、本学教職員の組織的かつ協働的な学びの促進を目的として立ち上げられた学びのコミュニティです。今回は、その特別セッションとして、本学の学部生ならびに大学院生の参加も広く募り、開催しました。

講師は、京都大学准教授で、中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会教育課程企画特別部会委員の石井英真氏です。

当日のライブでの参加者数は、大学教員、附属学校教員、事務職員、学部生、大学院生を合わせ、90名を超えました。

2025年9月に、2030年度から導入される次期学習指導要領について、中教審教育課程企画特別部会での審議内容が「論点整理」として取りまとめられました。



本セミナーでは、そこで示された「次期学習指導要領に向けた基本的な考え方」の「改訂論議を貫く三つの方向性」（①「主体的・対話的で深い学び」の実装、②多様性の包摂、③実現可能性の確保）について、詳細な解説が行われました。また、現行指導要領の課題として指摘された論点とその改善の方向性（各教科等の「中核的な概念等」を中心に目標・内容の一層の「構造化」を図る等）についても、説明が加えられました。さらに、石井准教授の専門である「学習評価」をめぐっては、次期指導要領でのキーポイントが、現状の問題点とともに、詳しく解説されました。

参加者の満足度は高く（4.53点／5段階）、事後アンケートの結果はきわめて良好でした。次期学習指導要領の改訂に携わっている先生から、そのポイントを直接学べる貴重な機会だった、石井先生の一言一言に重みがあり、まだまだお話を聞いていたいと思いました、続編をお願いしたいです、などといったコメントが多数寄せられました。こうした要望に応えられるよう、今後もより充実した企画を展開してまいります。